

2. 概要

2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

港別（港區別）		令和5年（A）	構成比（%）	令和4年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	30,639	100.0	26,514	4,125	115.6
	総トン数	58,204,910	100.0	54,679,710	3,525,200	106.4
仙 台 塩 釜 港	隻 数	27,019	88.2	22,919	4,100	117.9
	総トン数	57,924,648	99.5	54,402,977	3,521,671	106.5
仙 台 塩 釜 港 （ 仙 台 港 区 ）	隻 数	6,002	19.6	5,825	177	103.0
	総トン数	49,551,194	85.1	46,585,058	2,966,136	106.4
仙 台 塩 釜 港 （ 塩 釜 港 区 ）	隻 数	8,839	28.8	7,646	1,193	115.6
	総トン数	2,414,649	4.1	2,678,116	△ 263,467	90.2
仙 台 塩 釜 港 （ 石 巻 港 区 ）	隻 数	2,601	8.5	2,370	231	109.7
	総トン数	5,070,805	8.7	4,429,232	641,573	114.5
仙 台 塩 釜 港 （ 松 島 港 区 ）	隻 数	9,577	31.3	7,078	2,499	135.3
	総トン数	888,000	1.5	710,571	177,429	125.0
気 仙 沼 港	隻 数	349	1.1	259	90	134.7
	総トン数	130,234	0.2	106,976	23,258	121.7
そ の 他 港 湾	隻 数	3,271	10.7	3,336	△ 65	98.1
	総トン数	150,028	0.3	169,757	△ 19,729	88.4

令和5年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が30,639隻、総トン数が58,204,910総トンであり、前年と比較して、隻数で4,125隻（15.6%）増加し、総トン数では3,525,200総トン（6.4%）増加している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が27,019隻で宮城県内全港湾の88.2%を占めて最も多く、そのうち塩釜港区が8,839隻で、宮城県内全港湾の28.8%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が57,924,648総トンと宮城県内全港湾の99.5%を占め、そのうち仙台港区が49,551,194総トンと宮城県内全港湾の85.1%を占めている。次いで、石巻港区が5,070,805総トンで宮城県内港湾の8.7%、塩釜港区が2,414,649総トンで、宮城県内全港湾の4.1%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

港別（港區別）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全 港 湾	1,682.5	2,136.4	2,161.2	2,062.3	1,899.7
仙 台 塩 釜 港	2,000.2	2,535.3	2,639.3	2,373.7	2,143.8
仙 台 塩 釜 港（仙 台 港 区）	7,500.7	7,519.1	7,467.7	7,997.4	8,255.8
仙 台 塩 釜 港（塩 釜 港 区）	326.3	385.3	388.6	350.3	273.2
仙 台 塩 釜 港（石 巻 港 区）	1,865.8	1,644.9	1,769.8	1,868.9	1,949.6
仙 台 塩 釜 港（松 島 港 区）	87.6	97.6	108.0	100.4	92.7
気 仙 沼 港	683.8	505.3	365.8	413.0	373.2
そ の 他 4 港	39.1	50.8	43.8	50.9	45.9

2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区 分		令和5年 (A)	構成比 (%)	令和4年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		39,471,439	100.0	38,900,801	570,638	101.5
外貨貨物	輸 出	1,416,827	3.6	1,460,018	△ 43,191	97.0
	輸 入	10,763,207	27.3	10,517,014	246,193	102.3
	計	12,180,034	30.9	11,977,032	203,002	101.7
内貨貨物	移 出	12,590,762	31.8	11,523,425	1,067,337	109.3
	移 入	14,700,643	37.2	15,400,344	△ 699,701	95.5
	計	27,291,405	69.0	26,923,769	367,636	101.4

令和5年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は 39,471,439 トンであり、前年と比較して 570,638 トン (1.5%) 増加している。

そのうち、外貨貨物は 12,180,034 トンで全体の 30.9%、内貨貨物は 27,291,405 トンで全体の 69.0% となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表 (82品目)

品 種		令和5年 (A)	構成比 (%)	令和4年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		39,471,439	100.0	39,118,054	353,385	100.9
999 自航 (フェリー)		9,006,982	22.8	9,067,480	△ 60,498	99.3
252 完 成 自 動 車		7,261,773	18.4	6,146,247	1,115,526	118.1
171 原 油		4,571,805	11.6	3,897,725	674,080	117.3
311 重 油		1,421,175	3.6	1,820,169	△ 398,994	78.1
320 揮 発 油		1,405,023	3.6	1,277,214	127,809	110.0
111 木 材 チ ッ プ		1,138,672	2.9	902,843	235,829	126.1
そ の 他		14,666,009	37.2	16,006,376	△ 1,340,367	91.6

取扱貨物については、自航(フェリー)が 9,006,982 トンと取扱貨物量全体の 22.8%を占め、前年と比較して 60,498 トン (0.7%) 減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、原油、重油であり、それらで取扱貨物量全体の 33.6% を占めている。

(1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和5年(A)	構成比(%)	令和4年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	1,416,827	100.0	1,312,049	104,778	108.0
351 化 学 薬 品	331,707	23.4	232,650	99,057	142.6
481 金 属 く ず	212,901	15.0	210,294	2,607	101.2
222 鋼 材	120,482	8.5	142,615	△ 22,133	84.5
321 そ の 他 石 油	119,959	8.5	122	119,837	98,327.0
320 揮 発 油	117,279	8.3	207,309	△ 90,030	56.6
451 ゴ ム 製 品	92,363	6.5	207,883	△ 115,520	44.4
そ の 他	422,136	29.8	311,176	110,960	135.7

輸出は 1,416,827 トンで、貨物量全体の 3.6%であり、前年と比較して 104,778 トン（8.0%）増加している。

主な品種は、化学薬品、金属くず、鋼材であり、それらで輸出全体の 46.9%を占めている。

(2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和5年(A)	構成比(%)	令和4年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	10,763,207	100.0	10,916,859	△ 153,652	98.6
171 原 油	4,043,357	37.6	3,410,132	633,225	118.6
111 木 材 チ ッ プ	1,127,938	10.5	939,615	188,323	120.0
322 LNG（液化天然ガス）	1,055,046	9.8	933,957	121,089	113.0
323 LPG（液化石油ガス）	814,108	7.6	912,436	△ 98,328	89.2
131 石 炭	785,282	7.3	754,206	31,076	104.1
320 揮 発 油	526,096	4.9	745,914	△ 219,818	70.5
そ の 他	2,411,380	22.4	3,220,599	△ 809,219	74.9

輸入は 10,763,207 トンで、貨物量全体の 27.3%を占めており、前年と比較して 153,652 トン（1.4%）減少している。

主な品種は、原油、木材チップ、LNG（液化天然ガス）であり、それらで輸入全体の 57.9%を占めている。

(3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和5年(A)	構成比(%)	令和4年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	12,590,762	100.0	11,876,173	714,589	106.0
999 自航(フェリー)	4,420,982	35.1	4,247,875	173,107	104.1
252 完成自動車	4,125,835	32.8	3,847,583	278,252	107.2
311 重 油	1,175,650	9.3	1,210,024	△ 34,374	97.2
451 ゴム製品	687,150	5.5	542,715	144,435	126.6
321 その他石油	229,001	1.8	282,423	△ 53,422	81.1
255 自動車部品	226,880	1.8	190,030	36,850	119.4
そ の 他	1,725,264	13.7	1,555,523	169,741	110.9

移出は12,590,762トンで、貨物量全体の31.8%を占めており、前年と比較して714,589トン（6.0%）増加している。そのうち、自航(フェリー)が4,420,982トンと移出全体の35.1%となっており、前年と比較して173,107トン（4.1%）増加している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、重油、ゴム製品であり、それらで移出全体の47.6%を占めている。

(4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和5年(A)	構成比(%)	令和4年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	14,700,643	100.0	15,012,973	△ 312,330	97.9
999 自航(フェリー)	4,586,000	31.2	4,676,665	△ 90,665	98.1
252 完成自動車	3,088,163	21.0	2,591,365	496,798	119.2
281 セメント	980,612	6.7	1,229,753	△ 249,141	79.7
320 揮 発 油	620,078	4.2	775,372	△ 155,294	80.0
222 鋼 材	600,775	4.1	648,183	△ 47,408	92.7
321 その他石油	596,749	4.1	991,704	△ 394,955	60.2
そ の 他	4,228,266	28.8	4,099,931	128,335	103.1

移入は14,700,643トンで、貨物量全体の37.2%を占めており、前年と比較して312,330トン（2.1%）減少している。そのうち、自航(フェリー)が4,586,000トンと移入全体の31.2%となっており、前年と比較して90,665トン（1.9%）減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、セメント、揮発油であり、それらで移入全体の31.9%を占めている。